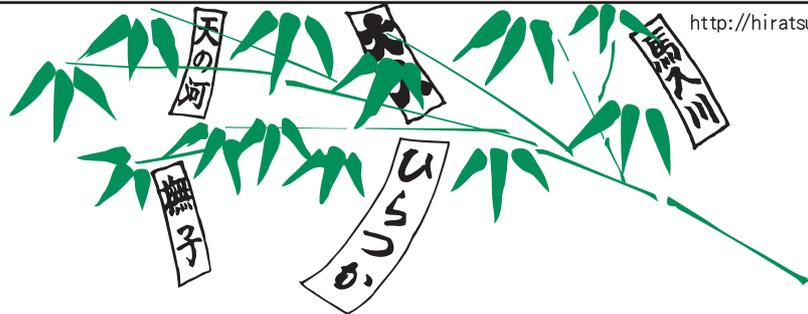




2013～2014年度 国際ロータリーテーマ
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES
 「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」



<http://hiratsuka-rotary.jp>

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ●副会長 常盤卓嗣 ●幹事 清水 裕 ●会報委員長 青山紀美代 (2013～2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2929回例会 2014年1月23日 グランドホテル神奈中 週報第2929号

本日の卓話者ご紹介

横浜銀行平塚支店
支店長 栗野 裕 会員



入会記念卓話

自己紹介

横浜銀行平塚支店
支店長 栗野 裕

昨年11月に新規入会させていただいた栗野裕でございます。伝統ある平塚ロータリークラブに入会させていただいたことにつきまして、改めてお礼申し上げます。本日は自己紹介を兼ねて、私の“生い立ち”と“趣味”についてお話させていただきます。

1. 生い立ちについて

私は、昭和40年に北海道の函館で生まれました。ただし転勤族でしたので、函館にいたのは4歳まででした。したがって、私は函館にいた時のことは全く覚えていません。

その後、東京の練馬に引越しましたが、小学校1年生の秋に今度は四国の高松に引越しました。高松には小学校の卒業までいましたので、子供の頃の記憶と言えば高松です。高松は夏が暑く、よく水不足が発生するところでした。また、香川県といえば「讃岐うどん」が有名で

すが、今で言えばマクドナルドに行く感覚でうどん屋さんに行っていた記憶があります。

小学校卒業後、3回目の引越で名古屋の中学校に入学しました。その中学校には、入ろうとしていた野球部がなかったため、仕方なくバスケットボール部に入りました。背が高かったのも合っていたのでしょうか、その後高校から大学のサークル、銀行のチームまで15年間続けることになりました。そして、中学3年生の4月に横浜に引越して以来、ずっと横浜に住んでいます。

ところで、昨年の夏、突然思い立って44年ぶりに函館を訪れました。両親から当時の住所を聞き、一人でぶらぶら歩いてきました。残念ながら当時の記憶が蘇ることはありませんでしたが、何となく感慨深く楽しい一人旅でした。次は小学校時代を過ごした高松に行ってみようかなと思っています。

2. 趣味について

高尚な趣味ではありませんが、毎週末欠かさないのがランニングです。今から約6年前、息子が中学で陸上部に入り、マラソン大会に出ると言うので、私もついでに走ったことがきっかけでした。その時の息子との勝負は、言うまでもなく完敗でしたが、かなり年上の方々が颯爽と走っている姿を見て“かっこいい！”と思い、取組み始めました。最初は5キロでしたが、徐々に距離を延ばし、今では年1回のフルマラソン、2～3回のハーフマラソンというペースで大会に出ています。自慢できるようなタイムではありませんが、「他人のタイムは気にせず、マイペースで走る」をモットーに、まずは60歳まで続けることを目指しています。

また、もうひとつの楽しみが旅行で、国内外いろいろな所に出かけています。今注目しているのが遠方のマラソン大会に参加して現地に宿泊し、観光も楽しむというスタイルで、「旅ラン」と呼ばれています。今では国内

<出席報告>

本日	1月23日	会員数	63名	対象者	58名	出席者	43(39)名	出席率	69.35%			
前々回	1月9日	会員数	63名	対象者	58名	出席者	41(40)名	出席率	69.49%	MUP	4名	計 45名 修正率 76.27%

外の至るところで大会が開催されていますので、将来的には海外のマラソン大会に参加したいと思っています。

3. おわりに

私は、これまでロータリー経験がありませんので、ご迷惑をかけることもあると思いますが、会員の皆様との交流を通して、ロータリークラブの活動に取り組んで参りたいと思います。どうかご指導の程、よろしくお願いたします。

<幹事報告>

◎ロータリー米山記念奨学会への特別寄付の表彰です。

ご協力有難うございます。

古屋守久会員(第3回 米山功労者マルチプルとして)



古屋守久会員表彰

◎「第46回平塚市児童生徒創意くふう展」協賛のお礼

協賛金は入賞者への記念品を購入、表彰状とともにお渡したそうです。

記念品：マルチポータブルランタン

◎IA一泊研修会参加のお願い

日程：3/29(土)～30(日)

場所：七沢自然ふれあいセンター(厚木市)

*山梨・静岡の第2620地区のIAクラブとの交流ほか

*木村委員長が日帰り、牧野会長は登録のみで参加。

平塚学園高等学校IACからは顧問含め20名が参加します。

◎次週1/30(木)の例会は2/1(土)のI・Mに振替となります。

ホテルでの例会はございません。

会場：大磯プリンスホテル「国際会議場」

登録開始：12:30～

交通手段：車の方(ホテル駐車場使用可)

電車の方(大磯駅発シャトルバス)

11:45/12:15の2回運行)

<メイクアップ> 4名

小林域泰・白石慎太郎・常盤卓嗣・鳥山優子 会員

<本日のスマイル> 23名

<ゲスト・ビジター> 0名

<卓話・行事予定>

2月 6日(木) 三井不動産(株)商業施設本部

肥田雅和様

13日(木) 縄文笛奏者 柴田 毅様

20日(木) (株)湘南ベルマーレ

代表取締役 眞壁 潔様

27日(木) 神奈川大学名誉教授

経営学博士 海老澤 栄一様

<市内例会変更> 現在ございません。

東日本震災復興基金財務報告

2013年10月

東日本震災復興基金収支報告(R財団) US\$ JPY

現金寄付	US\$6,073,192.97		
DDF 寄付	US\$2,368,507.05		
寄付総計	US\$8,441,700.02		
2011年6月末までのMGプロジェクト	US\$1,075,277		
日本委員会へ送金された金額	US\$6,778,658.81	534,025,575	(JPY)
R財団にある残高:	US\$587,764.21		

東日本震災復興基金収支報告(日本委員会)

日本委員会から173プロジェクトに対して振り込まれた総額		532,617,612	(JPY)
一旦送金されたが、※1、※2の理由により返金された金額		35,843,176	(JPY)
銀行利息		5,337	(JPY)
170のプロジェクトに使用された総額		496,774,436	(JPY)
(日本委員会における) 残高	US\$372,576.00	37,256,476	(JPY)
残高総額(R財団US\$587,764.21 + 日本委員会US\$372,576.00)	US\$960,340		
日本委員会に申請されたプロジェクト数	283		
日本委員会及びR財団に承認されたプロジェクト数	173		
※1 辞退したプロジェクト数及び金額とその理由	3	33,217,618	(JPY)
1) 緊急性を要し、送金される前にクラブが持つ資金でプロジェクトを実施してしまったため			
2) プロジェクトが承認を受けた時には地域のニーズが変わってしまったため、プロジェクトを実施しなかった			
3) 承認されたプロジェクトが計画地で実施の許可が下りず、実施不可能になったため			
※2 余剰金で返金されたプロジェクトの数と金額	9	2,625,558	(JPY)

Kazuhiko Ozawa